

本年中のご協力に感謝しながら、本年最終号をお送りします。

平成16年度 洋友会洲本地区 総会 のお知らせ

平成16年度 洋友会洲本地区 総会を、平成16年4月9日（金曜日）に行う予定で準備を進めています。間じかになって、正式なご案内を申し上げますが、今から予定表に記入いただき、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りたくお願い申し上げます。

平成16年度 洋友会 洲本地区 総会

日時：平成16年4月9日（金曜日）

場所：三洋電機 保養所 淡路浦荘

まもなく、確定申告の季節です

新しく入会された方で、記載に自信のない方に毎年アドバイスを行っています。

年度途中まで頂いた給与の内容証明書や生命保険・損害保険などの支払い証明書などを取り揃えて出席ください。先輩諸氏のアドバイスのもと、申告書に下書

きをしていただきます。また、各市町村でも説明会が行われますし、国税局のアドレス (<http://www.nta.go.jp>) から記入方法の説明を入手できます。

ご希望の方は、廣瀬まで連絡ください。皆さんのご要望を基に、日程を調整します。

定年後の生活 ガイドブック『定年後・三洋OBクリエイティブライフ』の紹介

案内を今回、同封してありますが、洋友会有志により、ガイドブックを作成しました。ご希望の方に、事前予約を頂いた上で、3月下旬に配布する予定で進めています。

会 員 紹 介 （新シリーズ）

他本部で働かれていて退職後、洋友会洲本に入られた方を紹介していきます。

今回は、国道28号線を北上中、安平の交差点付近から前方の山の上に見える住宅街“海平の郷”にお住まいの橋田一男さんに原稿をお願いしました。

『私は、大阪の大東市に本拠を構えている映像メディア事業部（現AVソリューションズカンパニー）出身です。カラーテレビの製造管理指導の任務を負い、アルゼンチン、スペイン、

ブラジルに駐在経験があり、ブラジルから帰国後、即、定年退職扱いで退職し、現在に至っています。

アルゼンチン駐在から帰国時に、マスコミに取り上げられたので、“ああ、あの時の”と記憶を呼び起こされた方もあるかも知れません。1982年にアルゼンチンとイギリス間でフォークランド紛争が勃発しましたが、その紛争中にフォークランドに近い、フエゴ島の、

ウスアイア（南極まで900km）に駐在しており、戦争を知らない世代ですが、海外で戦争の悲惨さを体験しました。マスコミには、朝日新聞のビジネス Today で、“辞令一つで地の果てまで、極寒の地で奮闘3年”、また、月刊誌ビッグマン（1985年3月号）では、“日本の国際企業世界を拓く、技術の宣教師たち”で紹介されました。

洲本との業務の本格的なつながりは、ブラジル駐在時代です。マナウスの、アマゾン三洋には、カラーテレビの製造管理指導者として派遣されましたが、カラーテレビの生産は諸般の事情で、一年間で生産中止し、携帯電話のバッテリーパックの生産で、社運をかけることになりました。幸い、プリント基板アッセンブリーのノウハウはカラーテレビの生産

で培われていましたので、バッテリーパックの基板製造からの一貫生産工場として、アマゾン三洋は、現在に至っています。残り駐在の二年間は、おかげさまで、電池に携わっている日本、アメリカ、メキシコに駐在されている方々のご協力で、何とか任務を全うすることができました。感謝申し上げる次第です。

私の実家は、四国の愛媛、家内は大阪市出身ですが、淡路に居を構える気持ちとなったのは、淡路に土地を購入していたことが大きな要因です。平成5年（スペイン駐在前）に、新聞広告で“淡路、海平の郷”の紹介記事を読み、早速当地を見学し、別荘地として購入しました。土地購入後、スペイン、ブラジルと海外を渡り歩きましたが、

その時の現地人の余暇の過ごし方や、老夫婦の人生の歩み方に共感しました。人生の楽しみ方は、人それぞれでしょうが、海外の生活体験から、元気で健康なうちから余暇をスタートしたいと思い、先を省みずブラジルから帰国後退職しました。当初は、淡路は別荘のつもりでしたが、とりあえず住まいが必要となり、別荘地に住居を構えた次第です。

現在の生活風景は、今年9月に『人生の楽園』という番組で、TV放映された主人公の明るい農村部の孫弟子として紹介されましたので、雰囲気のは、味わって頂いたのではないのでしょうか。

先日、大阪の洋友会の園芸クラブの方々15名が、TV放映された主人公宅を訪問されました。その場に私も同席し、知己の方もおられたので、クラブの夜の納会にまで足を運び、先輩方の余暇の過ごし方を、色々教わりました。人の縁のつながりを不思議に思いました。現在住んでいる“海平の郷”では、80軒余りの違った家が建っていますが、定住

して生活されているのは、20世帯程度です。多くの方々が、庭作りにいそまれています。その影響で、私も毎日自宅の花との対話を絶やさなくしています。

海平の農村部は、植え付けの苗は各自自由で、他人が作った野菜は勝手に収穫してもよいことになっています。月に何度かご近所宴会がありますが、参加者は飲み物と一品以上の料理を持ち寄ります。土、日曜日の午後は、人生の楽園の主人公宅で、コーヒーとケーキを賞味しながら、一週間の出来事に談笑しています。』

なお、橋田さんはゴルフクラブに所属されていて、皆さんと楽しくプレーされています。

このシリーズへの投稿を、お待ちしております。

洋友会事務所 担当当番表

(敬称略)

	川野 吉井	廣瀬 山口正	金谷 青海	原下 山口喜	萩野 近藤	松下 橋本
1月	6	15・29	13	20	22	27
2月	3・24	26	10	12	17	19